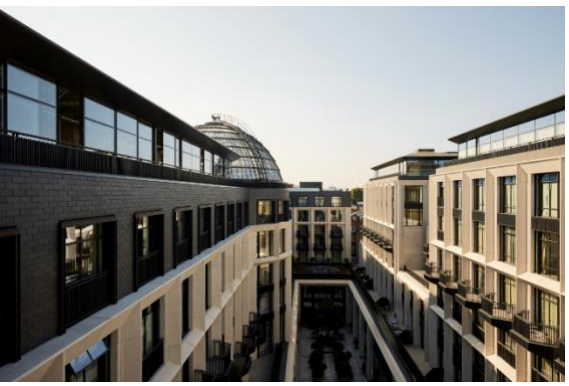
SIX SENSES
LONDON

シックスセンシズ ロンドン、ザ・ホワイトリーに開業

これまでとは異なるリズムをもたらす新たな拠点



2026年3月

シックスセンシズ　ロンドンが、ベイズウォーターのクイーンズウェイに位置する歴史的建築「ザ・ホワイトリー」にて開業しました。かつてホワイトリーズ百貨店として親しまれたこの場所に、シックスセンシズが掲げる「自分自身と、他者と、そして周囲の世界と再びつながる」というブランドのビジョンを、都市型サンクチュアリとして体現します。英国初進出となるシックスセンシズ　ロンドンは、エモーショナル・ホスピタリティ、ウェルネス、サステナビリティを、英国のクラフツマンシップと融合させ、都市にこれまでにない心地良さをもたらします。

ハイド・パークの静けさとノッティングヒルの彩りからほど近い立地に、109室の客室とスイート（多くはプライベートテラス付き）と、14戸のレジデンスを擁します。ガラス張りのレインシャワー、天井まで広がる窓、深みのあるブルーと温かみのある木材、そして大胆なラインとアールデコの曲線が調和。最上階に位置するホワイトリー・スイートは、125平米のルーフテラスを備え、プライベートフロアとしての利用も可能です。

シックスセンシズ ロンドン総支配人のニック・ヤーネルは次のように述べています。
「到着した瞬間から、包み込まれるように感じられるホテルでありたいと考えました。温かく、誠実で、直感的でありながら、厳格な基準と静かな精度をもって届けられる–そんなホテルです。ザ・ホワイトリーの一部として、英国のクラフトと革新の遺産を尊重しつつ、地域に還元し、コミュニティと深く結びついた存在を目指しています。」

デザインが生む“居心地の良さ”

シックスセンシズ ロンドンは、歩みを進めるたびに新たなディテールに気づくよう、丁寧に設計された空間です。AvroKO が EPR Architects と協働し、グレード II 指定の外観とアールデコの遺産を守りながらしウィリアム・ホワイトリーが注目された 1851 年の万国博覧会に着想を得て、産業と発明が一つ屋根の下で交わる思いを現代へと継承しています。

ホテルの中心には、かつて百貨店の象徴であった大階段が復元されています。一度解体されたのち、Foster + Partners と The Hub の協働により手作業で延長・再構築されました。現在は３フロアを貫き、ガラスドームの天井へと伸びています。

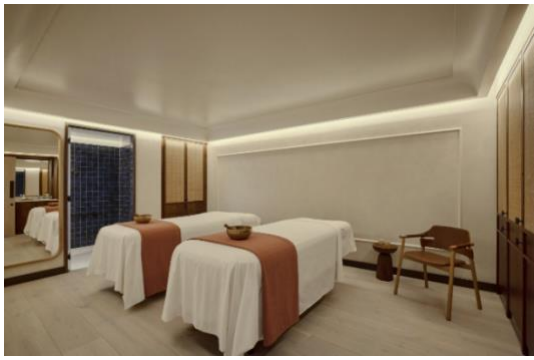
IHG
HOTELS & RESORTS

AvroKO のパートナー、アダム・ファーマリーは次のように語ります。
「シックスセンシズ ロンドンのデザインは、白と黒のコントラストに象徴されるグレート・エキシビション時代の美意識を起点としています。しかしその色彩を再現するのではなく、ロビーの大理石や建築ディテールに深みのあるグリーンを取り入れ、自然を感じるデザインを取り入れました。百貨店時代のショーケースは残され、そこに息づくのは植物。階段から客室のガラスシャワーポッドまで、透明性が光の流れを生み、見せる空間から没入する空間へと変化しています。」

都市から離れ、内なる感覚を目覚めさせる

シックスセンシズ スパ ロンドンは、アクティブな時間と静かなひとときが自然につながり、ゲスト一人ひとりの目的や心身の状態に合わせた体験を提供します。約 2,300 平米に広がる空間は、本格的なトレーニングから深いリラクゼーションまでを支え、心身の持続的な変化をサポートします。

ロンドンのホテルでは初となるマグネシウムプール（筋回復と神経系の調整をサポート）に加え、20 メートルの屋内プール、325 平米のフィットネスセンター、ヨガおよびマインドフル・ムーブメント専用スタジオを備えます。13 のウェルネス空間と 6 つのトリートメントルームには、クライオセラピー、フローテーション、レッドライトセラピー、伝統的なハマム、センソリー・スイートを完備。バイオハック・リカバリー・ラウンジでは、PEMF、サウンドラウンジャー、コンプレッションブーツ、リンパスーツ、EMS、バイブレーション・プラットフォーム、反転テーブルなどを用いてゲスト一人一人に合わせたプログラムを提供します。



ウェルネスセンターでは、バイオマーカー分析やライフスタイル評価を含む高度な機能検査を実施し、睡眠、代謝、認知パフォーマンス、ストレスマネジメントの基盤を整えます。

Alchemy Bar（天然由来の材料を用いたパーソナルケア製品の手作り体験の場）は、アングロ・ケルト暦に着想を得た現代版アポセカリー（薬草工房）として機能しています。ここでは、ゲスト自らが地元で採取されたハーブを、トリートメントやレストラン＆バー、スチームやハマムで使用するチンキ（薬用抽出液）やトニックへと仕立てる体験が行われます。

1 階には、ロンドンを拠点とする長寿医療クリニック HUM2N（創設者：モハメド・エナヤット医師）と提携したロンジェビティ・クリニックを併設。ホテルのウェルネス体験をさらに高めるため、ここでは高度な血液検査、点滴による栄養補給療法（IV セラピー）、ホルモンバランスの最適化、そしてパフォーマンス向上を目的とした健康プログラムを提供しています。
さらに、ホテル内には高気圧酸素チャンバーも備えられており、高地環境を再現することで、医療管理のもと細胞レベルでの適応力を高めるサポートを行います。

英国の技と自由な精神

シックスセンシズでは、良質な睡眠から一皿の料理に至るまで、滞在の全てにウェルネスが息づいています。Eat With Six Senses（天然由来で地元の持続可能な栽培法による食材を用いたシックスセンシズ流の食体験）の哲学のもと、地元で持続可能な方法で育てられた旬の食材を使用し、素材本来の味わいを大切にした料理を提供。滞在を通して、到着時よりも心身のバランスが整う体験を目指

SIX SENSES
LONDON

します。シックスセンシズ ロンドンでは、ホワイトリーズ・キッチン、バー＆カフェにて、百貨店ホワイトリーズの創設者ウィリアム・ホワイトリーの革新精神に着想を得た、気取らない英国料理を提供します。

エグゼクティブシェフのエリアーノ・クレスピとヘッドシェフのホセ・ハラは、野菜を主役に据えたメニューを提案。保存や発酵、そして火入れを軸に、古くから伝わる調理技法を現代に蘇らせています。また、専用の発酵ラボを備え、フルーツや麹などを使った自家製の発酵食品や保存食を製造。料理に奥行きある味わいを加えるとともに、腸内環境（マイクロバイオーム）への配慮や、メニュー全体の持続可能性にも貢献しています。

バーでは、アルコールの有無を問わず素材の純度を重視。シグネチャーカクテルの「Clouds Over Islay」は、ブルックラディ・ウイスキーに、アルケミー・バーと共同開発した甘酒とレモン・ハイドロソルを合わせた一杯です。ワインは英国生産者と独立系グロワーを中心に、テロワール主導のセレクションで、季節性を尊ぶキッチンの思想と響き合います。

世界初のシックスセンシズ プレイス

ロビー上階には、世界初のシックスセンシズ プレイスが誕生しました。都市におけるソーシャル＆ウェルネスメンバーズクラブとして、パフォーマンスよりも回復を重視した体験を提供します。年間プログラムは生活歴とも呼ばれる「アルマナック暦」に基づき、季節の変化や文化的な行事に合わせて企画されています。また、トークイベントや食事を共にする時間を通して、自己成長や心を整えるためのヒーリング体験も提供します。

都市に織り込まれた自然

シックスセンシズは、ウェルネス、サステナビリティ、エモーショナル・ホスピタリティ、そして意図をもって紡がれる体験が重なり合う領域にある存在です。Earth Lab（サステナビリティ活動の拠点）では、再利用や植物調合に焦点を当てた体験型ワークショップを実施し、ホテル総収益の 0.5%を Regenerative Impact Fund を通じて、地域主導の環境・社会プロジェクトに寄付します。

シックスセンシズ ロンドンは、BREEAM 認証を受けたザ・ホワイトリー再開発の一部として、使い捨てプラスチックを使用せず、雨水利用や高効率エネルギーシステム、1,150 平米超のグリーンルーフを備えます。屋上の植栽は、ポリネーター（花粉媒介生物）の生息環境の保全・強化に貢献する取り組みの一環です。その象徴として、ホテルでは英国原産の蝶をシンボリックなモチーフとして採用しています。。

再生と回帰

ザ・ホワイトリー・ロンドンは、9.3 万平米を超える大規模複合開発で、シックスセンシズ ホテルに加え、139 戸のレジデンス、5,600 平米超のアメニティ施設、19 の商業ブランドで構成されています。建物は街区全体を占め、その再開発はデベロップメントマネージャーである Valouran が主導。共同出資パートナーの MARK および C C Land とともに推進され、建築設計はフォスター＋パートナーズが手がけました。さらにザ・ホワイトリーは、総額 30 億ポンド規模におよぶクイーンズウェイ地区再生計画の一環でもあります。公共空間の整備や回遊性の向上、新たなリテールおよびホスピタリティの導入を通じて、エリア全体の魅力を高めています。また、シックスセンシズ ロンドンは、ホスピタリティ、ウェルネス、キッチン分野において 300 以上の新規雇用を創出し、地域経済の活性化にも貢献しています。

さらに、パフォーマンスエンジニアリングへの敬意、デザインの完成度、そして先進的なイノベーションという共通の価値観のもと、シックスセンシズ ロンドンはロータス社と提携。ホテル専用にカスタマイズされたの Lotus Eletre(完全電動の SUV)をハウスカーとして導入し、ホテルの外へもシックスセンシズのリズムを広げます。

SIX SENSES
LONDON

都市に訪れる新たな目覚め

シックスセンシズ ロンドンは、IHG の Luxury & Lifestyle ポートフォリオに加わります。2019 年のブランド取得以降、IHG はシックスセンシズの都市展開を慎重に拡大してきました。ローマ、京都に続く開業となり、今後数年の間にもさらなる都市での展開が予定されています。

ご予約：sixsenses.com または reservations-london@sixsenses.com
Six Senses Place London メンバーシップ：sixsensesplace.com
@sixsenseslondon, @sixsensesplacelondon and @whiteleyskitchenbarcafe on Instagram

画像のダウンロードはこちら

■シックスセンシズについて：
現在27軒のリゾートとホテルを運営しています。このほか、38軒の開発プロジェクトも進行中です。IHGホテルズ&リゾーツファミリーの一員であるシックスセンシズは、地域コミュニティとの共生、サステナビリティ、エモーショナル・ホスピタリティ、ウェルネス、独創性にあふれた特別な体験に対する徹底したコミットメントで、世界をリードしています。極上の離島リゾート、山岳リゾート、アーバンホテルなど、いずれのプロパティにおいても、旅の真の目的を感じることが出来、ゲスト自身や周囲の人々、ゲストを取り巻く世界とのつながりを深めることができるよう、感覚を呼び覚ますことをビジョンとしています

■シックスセンシズ レジデンスについて：
オーナーの個性が反映された快適なプライベートヴィラやアパートメントで、シックスセンシズならではのリゾートライフをお楽しみいただけます。シックスセンシズの世界中のプロパティでの特別なステータスを含む多彩な特典が付いたレジデンスは、何世代にもわたり価値が高まっていく長期的な投資です。

■シックスセンシズ スパについて：
全てのシックスセンシズのリゾートとホテルに併設されているほか、独立型のスパも展開しています。感性と感覚を大切にしたローテクな要素とハイテクな技術の両方を兼ね備え、ホリスティックウェルネス、統合医療、健康長寿のためのメニューを幅広く提供しています。

■IHG ホテルズ&リゾーツ / IHG・ANA・ホテルズグループジャパンについて：
IHG ホテルズ&リゾーツ [LON:IHG, NYSE:IHG (ADRs)]は、True Hospitality for Goodを提供するグローバルホスピタリティーカンパニーです。下記の19ホテルブランドを展開し、世界100ヶ国以上に6,600軒超のホテルを有し、2,200軒超のホテルを開発中です。また、IHGワンリワーズは、1億4,500万人の会員を有する世界最大級のロイヤリティプログラムで、様々な特典をお楽しみいただいています。

メディア関連の問い合わせ： ケントス・ネットワーク 03-3403-5328 / info@kentosnetwork.co.jp

IHG
HOTELS & RESORTS